

## 参考積算条件書（その2）

（磐越自動車道 小松地区舗装工事）

令和8年4月

東日本高速道路株式会社 新潟支社

新潟工事事務所

### 【注意事項】

- （1）参考積算条件書は、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第1条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- （2）本資料に掲載の単価及び内容についての質問・問合せには一切応じられない。
- （3）本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。
- （4）本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。
- （5）本資料に掲載の単価については、上記工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等であるため、上記以外の工事に適用できない。

# 1.材料価格掲載予定項目

## ①生コンクリート

名称	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)
A1-3	磐越自動車道	三川 I C ~ 安田 I C	m3	21,700
C1-1			m3	19,500
C2-1			m3	19,500
D1-1			m3	19,500
HS1-1			m3	23,500
H2-1			m3	22,800

## ②骨材関係

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)
切込砕石	25~0 mm	磐越自動車道	三川 I C ~ 安田 I C	m3	4,200
	40~0 mm JIS による			m3	4,100
再生砕石	RC40~0 mm			m3	2,400
粒度調整砕石	40~0 mm			m3	4,300
	25~0 mm			m3	4,400

③アスファルトコンクリート混合物

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)
加熱アスファルト安定処理 (タイプ I)	ストレートアスファルト (60~80) 骨材の最大粒径: 20 mm 昼夜区分: 昼間	磐越自動車道	三川 I C ~ 安田 I C	t	12,000
加熱アスファルト安定処理 (タイプ I)	ストレートアスファルト (60~80) 骨材の最大粒径: 20 mm 昼夜区分: 夜間			t	12,100
基層用遮水性アスファルト混合物	改質アスファルト (一般地域用) 骨材の最大粒径: 20 mm 昼夜区分: 昼間			t	16,150
基層用遮水性アスファルト混合物	改質アスファルト (一般地域用) 骨材の最大粒径: 20 mm 昼夜区分: 夜間			t	16,250
橋梁レベリング層用アスファルト混合物 (FB13)	改質アスファルト (一般地域用) 骨材の最大粒径: 13 mm 昼夜区分: 昼間			t	17,200
中間層用アスファルト混合物 (SMA II 型)	改質アスファルト (一般地域用) 骨材の最大粒径: 13 mm 昼夜区分: 昼間			t	20,650
高機能舗装 II 型用混合物	改質アスファルト (積雪寒冷地域用) 骨材の最大粒径: 13 mm 昼夜区分: 昼間			t	19,500
高機能舗装 II 型用混合物	改質アスファルト (積雪寒冷地域用) 骨材の最大粒径: 13 mm 昼夜区分: 夜間			t	19,600

品名	規格・寸法	道路名	IC区間	単位	単価（円）
表層用混合物 （密粒タイプB）	ストレートアスファルト （60～80）（寒冷地域Ⅱ） 骨材の最大粒径：13mm 昼夜区分：昼間	磐越自動車道	三川IC～ 安田IC	t	14,300
表層用混合物 （密粒タイプB）	ストレートアスファルト （60～80）（寒冷地域Ⅱ） 骨材の最大粒径：13mm 昼夜区分：夜間			t	14,400

④その他材料

名称	規格・仕様	単位	価格（円）	備考
のり面階段	W=600（再生プラスチック）	m	24,468	
L型擁壁	H=1600、B=1350（プレキャスト）	箇所	2,204,300	33基/箇所
飛雪防止柵	24m*2箇所、20m*1箇所	m	159,186	

## 2.間接工事費補正区分

項目	内 容		
適用工種	舗装（新設）		
共通仮設費 現場管理費	施工地域補正	補正あり【一般交通影響あり（1）】	○
		補正あり【一般交通影響あり（2）】	
		補正あり【市街地（D I D地区）】	
		補正なし	
	4週8休の補正	週単位	○
		工期単位	
現場環境改善費	市街地（D I D地区）		
	市街地（D I D地区）以外		○
	計上しない		
一般管理費等	契約保証補正	補正あり	○
		補正なし	

### 3. 土木工事積算基準および単価の適用年月等

項目	内容
土木工事積算基準適用年月	令和7年7月
単価ファイル適用年月	令和8年4月
物価資料等適用年月	令和8年4月
建設機械等損料表適用年度	令和7年度版